



平成 29 年 9 月 15 日

各 位

本社所在地 東京都新宿区北新宿二丁目 21 番 1 号
会社名 RIZAP グループ 株式会社
代表者 代表取締役社長 瀬戸 健
コード番号 2928 札幌証券取引所アンビシャス
問合せ先 取締役 香西 哲雄
電話番号 03-5337-1337
U R L <https://www.rizapgroup.com/>

「グローバルな SPA モデルの構築に向けた当社子会社における海外生産体制の強化方針及び子会社株式の取得に関するお知らせ」に関する補足資料のお知らせ

当社は、本日、「グローバルな SPA モデルの構築に向けた当社子会社における海外生産体制の強化方針及び子会社株式の取得に関するお知らせ」に関する適時開示を行いました。本件に関する補足資料につきまして、別紙の通りお知らせいたします。

以 上

グローバルなSPAモデルの構築に向けた 海外生産拠点の強化方針のお知らせ



2017年9月15日

RIZAPグループ株式会社

海外生産拠点の強化方針について

当社グループは、川上である素材開発から企画・生産、川下である販売に至るまでのプロセスを一貫して行うSPAモデル(製造小売業としてのビジネスモデル)のグローバル規模での構築を推進するため、海外に生産拠点を持つ当社グループの子会社3社を、SPAモデル構築における重要な子会社と位置づけ、今後、積極的な設備投資を含む、海外生産体制の強化を推進してまいります。

RIZAPグループのSPAモデル(製造小売業としてのビジネスモデル)

主な対象会社



素材開発

企画
生産

販売
(店舗・EC)

海外生産体制の強化を推進

- ・積極的な設備投資を含む、グループ共通の海外生産体制を強化
- ・重点子会社3社：
堀田丸正、五輪パッキング、エス・ワイ・エス

堀田丸正



SYS inc.

重要子会社3社の海外生産体制の強化方針

当社グループは、海外に生産拠点を持つ当社グループの子会社3社を対象に、今後、積極的な設備投資を含む、RIZAPグループ共通の海外生産体制の強化を推進してまいります。

会社名	海外生産拠点	事業内容（現状）
 堀田丸正株式会社	中国	意匠燃糸、和装、洋装等の製造・販売 
 株式会社五輪パッキング	フィリピン マレーシア	電気部品の加工販売及び各種パッキングの制作販売 
 株式会社エス・ワイ・エス	マレーシア （予定）	印刷事業 

五輪パッキングの高い製造技術と現地マネジメント力の強みを活かし、生産体制を強化

RIZAPグループ共通の生産拠点強化へ向けた方針

- ・当社グループ各社の家電製品をはじめ、生活雑貨、アパレル製品等の生産へ対象を順次拡大
- ・2018年年末までに、当社グループ共通の海外生産体制を構築



※画像は、対象商品のイメージ

株式会社五輪パッキングの概要（2017年8月グループ入り）



■会社名： 株式会社五輪パッキング

■事業内容： 電気部品の加工、販売及び
各種パッキングの制作販売

■設立： 1969年(昭和44年)11月

■業績推移： (単位:百万円)

	2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期
売上高	1,807	1,688	2,123
営業利益	29	35	126
経常利益	82	361	274

※株式会社五輪パッキング 単独(国内事業)の数値を記載

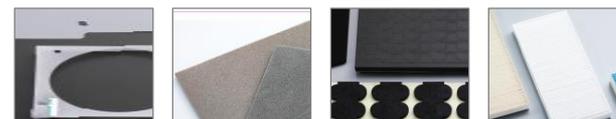
■五輪パッキングの強み

- ① 電気部品加工分野における製造品質の高さ
- ② 海外生産子会社の高いマネジメント能力
 - ・フィリピン子会社の現地社員を中心とした高いマネジメント能力による高い収益性
(営業利益率 27.0% : 2017年3月期)
- ③ 国内大手メーカーを中心とした安定した顧客基盤
 - ・主な顧客:京セラ、パイオニア、セイコーエプソン、ソニー、日本電産、ケンウッド等



■主な取り扱い品目

- ・防音材
- ・防振材
- ・印刷加工
- ・組立加工
- ・絶縁材
- ・防塵材
- ・光学シート
- ・クリーンルーム加工 等
- ・フィルター材
- ・シールド材
- ・スリッター加工



■同社技術の主な活用領域

- ・自動車
(防音・防振材、センサー 等)
- ・車載機器
(ナビの各種部品等)
- ・スマートフォン
(絶縁材、防水メッシュ 等)
- ・液晶モジュール
(タッチパネル用部材 等)
- ・ロボット
(絶縁材、フィルター 等)
- ・LED照明
(反射シート、放熱シート 等)
- ・液晶テレビ
(反射シート 等)



■会社名： 株式会社エス・ワイ・エス

■事業内容： 印刷事業

■設立： 2002年（平成14年）7月

■業績推移： （単位：百万円）

	2015年 1月期	2015年 12月期 (11ヶ月)	2016年 12月期
売上高	4,914	4,329	4,240
営業利益	117	18	163
経常利益	133	25	167

※なお、当社による株式取得（2017年3月）にあたり、事業（印刷業等）に関わらない資産を分割によって切り離しております。

■エス・ワイ・エスの強み

- ・各種印刷物の製作における、デザイン制作、材料の選定、生産（印刷・加工・パッケージング）を自社工場にてワンストップで対応

■主な事業・サービス事例

- ・ 一般商業印刷
（カタログ、チラシ、パンフレット等）
- ・ 特殊印刷
（エッチング・フィルム印刷・ホログラム等の高付加価値の特殊印刷、トレーディングカード等の製作）
- ・ 宣伝情報媒体の企画制作
（POP、広告物等）



エス・ワイ・エス 越谷工場

グローバルなSPAモデル構築に向けて

当社グループのグローバルなSPAモデル(製造小売業としてのビジネスモデル)の構築に向けた基本方針は以下の通りであり、アパレル関連事業および住生活ライフスタイル事業を中心に、当社グループ全体の飛躍的成長と収益最大化への貢献を目指してまいります。

グローバルなSPAモデル構築に向けた基本方針

- ① 海外生産拠点の強化
- ② お客様のニーズに機敏に対応した商品力の向上
- ③ 高付加価値商品を中心としたプライベートブランド商品の開発力強化
- ④ スケールメリットを活かした共同調達によるコスト競争力向上
- ⑤ グループ物流統合によるコスト削減と適正在庫管理体制の構築
- ⑥ 海外における販路の拡大を通じた販売機会の最大化



SPAモデル構築に向けた推進組織の新設

グローバルなSPAモデルの構築に向けた推進組織を新設し、海外生産拠点の強化をはじめとする当社グループ独自のSPAモデルの構築を推進してまいります。

SPAモデル構築の推進組織の新設について

- ・新設組織名 : SPA戦略推進室
- ・設立日 : 2017年(平成29年)9月15日付
- ・担当取締役 : 内藤 雅義
(RIZAPグループ株式会社 取締役 購買・物流本部長)

担当取締役の略歴



内藤 雅義 (RIZAPグループ株式会社 購買・物流本部長)

- ・株式会社大創産業(ダイソー) 元専務取締役
- ・ダイソー創業時から、売上高4,200億円、国内3,150店舗・海外1,800店舗(26の国と地域)に成長するまでの過程で高収益モデルを構築
- ・海外事業本部長および米国事業の責任者として、同社のグローバル展開を担当
- ・略歴: 1988年11月 株式会社大創産業入社
- 2005年6月 同社 執行役員 海外事業部長
- 2005年6月 DAISO USA Holding Inc 社長(～2016年11月)
- 2011年6月 同社 専務取締役
- 2017年3月 当社入社

免責事項

本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性・完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがありますので予めご了承ください。